

院内BLS(一次救命処置)訓練

- ♡ 日時：平成28年2月16日(火) 14:00-17:00
- ♡ 場所：南館 1階 会議室2
- ♡ 指導者：大阪ACLS協会 インストラクター 5名
- ♡ 訓練内容：1. 基本的心肺蘇生法



- 導入
 - 初動から心停止の認識
 - 胸骨圧迫
 - BVM換気と人工呼吸
2. AEDの使用方法

院内BLS訓練では、急な心肺停止に陥った患者様や一般の方に遭遇した際、BLSを迅速、かつ確実に実施できる職員を育成することを目的にしています。今回の訓練には、看護師、コメディカル、スタッフ各部門から計19名が参加しました。当日は、インストラクターのもと5グループに分かれて、基本的心肺蘇生法およびAEDの使用について実習を含めて訓練を行いました。対象の方がおられた場合は、全職員が速やかに蘇生に臨めるように、訓練および研修を積み重ねてまいります。



訓練は基本的心肺蘇生法から行われ、次第にアンビュバック使用による呼吸喚起、更にAEDを使用しながらチームを主体とした訓練に移りました。1分間に100回の心マは3分、4分と続けていくと正直疲れますし効果的な心マができなくなります。救急車が到着するまで協力いただける人を出来るだけ呼び、効果的な心マを続けることが、命を守る重要なカギとなります。自分の家族が、大事な人が、自分が倒れた時にしてあげたい、してほしい一時救命処置。見て見ぬふりをするのではなく、命を救う行動を是非おこなえるナースを育成したいです。

(病棟 主任看護師)



妹が消防士をしており、水に濡れた人や胸毛がある人のAEDについて教わっていたので役に立ちました。実際に遭遇した方々に個性をもって対応できるようにこれからも訓練を重ねていきたいです。

(臨床研究部 看護師)



もし街中で倒れた方がおられたら・・・

一步踏み出す勇氣。救える命の大切さを学ばせて頂きました。

ありがとうございました。

(外来担当 看護師)



松原メイフラワー病院